

OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO
2025

2025年 日本国際博覧会
公式ロゴマークガイドライン 関係団体用

EXPO 2025 OSAKA, KANSAI, JAPAN

OFFICIAL LOGO USER GUIDELINES ver.1.2

2022.12.27

INTRODUCTION

本ガイドラインは、
2025年日本国際博覧会（以下、「大阪・関西万博」という。）の
ロゴマークを使用する際の使用方法について
ガイダンスとともに規定したものであり、
ブランドを誤用される可能性から保護し、
大阪・関西万博の機運醸成を
効果的に推進するために定めたものです。
本文書の内容は適宜更新されますので、ご注意ください。
また、ロゴマーク利用者は、
つねに最新版であることを確認してください。

INDEX

- 2 INTRODUCTION
- 3 意義
- 4 決定経緯
- 5 CONCEPT
- 6 基本ガイドライン
- 11 デザインマニュアル
- 21 NG使用例
- 25 問合せ先



大阪・関西万博のテーマ

「いのち輝く未来社会のデザイン」は、
一人ひとりが、自らの望む生き方を考え、
それぞれの可能性を最大限に発揮できるようにするとともに、
こうした生き方を支える持続可能な社会を、
世界が一体となって実現していくことを目指すものです。
言い換えれば、大阪・関西万博は、
格差や対立の拡大といった社会課題や、
AIやバイオテクノロジー等の科学技術の発展、
その結果としての長寿命化といった変化に直面する中で、
参加者一人ひとりに対し、
自らにとって「幸福な生き方とは何か」を
正面から問う万博となります。
そうしたテーマの、
シンボルとなるのがこのロゴマークです。

テーマ

Designing Future Society for Our Lives
いのち輝く未来社会のデザイン

コンセプト

People's Living Lab
未来社会の実験場

サブテーマ

Saving Lives
いのちを救う

Empowering Lives
いのちに力を与える

Connecting Lives
いのちをつなぐ



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

（以下「当協会」という。）は、

大阪・関西万博の開催に向けて、

博覧会の周知を目的として、

博覧会を象徴するロゴマークを広く一般より公募しました。

応募総数5,894作品の中から、審査・選考を経て、

2020年8月25日に最優秀作品が選定され、

「大阪・関西万博ロゴマーク」（以下、「ロゴマーク」という。）を決定しました。

当協会では、このロゴマークを、限られた人だけではなく多くの方にご使用いただき、

「参加型万博」の象徴として、広く活用していただくことを望んでいます。

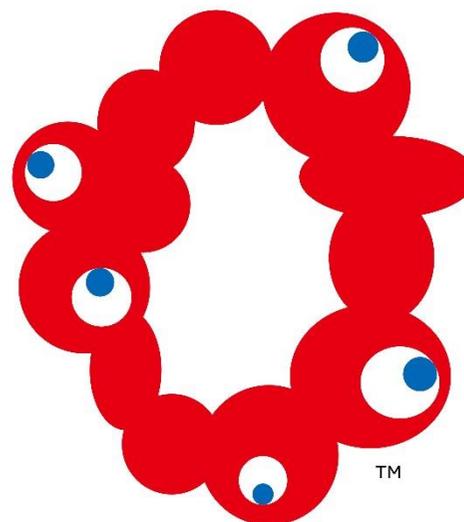
本ガイドラインの内容をご理解いただき、

ロゴマークを適切にご活用ください。

決
定
経
緯



踊っている。
跳ねている。
弾んでいる。
だから生きている。



OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO
2025

CONCEPT

きっと心を踊らせる
サイエンスやテクノロジーの発見。
だれもが飛び跳ねたくなる
エンターテインメントの興奮。
つい胸を弾ませてしまう
アートやクリエイティブの感動。
それらは人の身体のずっとずっと
奥深くにまでとどいて、
いのちをささえているCELL（細胞）たちにも
元気をあたえてくれる。
2025年大阪・関西万博という、
わたしたちがもうすぐ出逢える新しい未来。
一人ひとりの個性が躍動しながら集まって、
繋がって、そこにはきっと、
いのちの輝きがあふれている。

基本フォルム

BASIC GUIDELINES

基本ガイドライン

1-1 ロゴマークの使用について

- ロゴマークについては、当協会が許諾した**関係団体**が使用できるものとします。
※関係団体＝当協会、当協会理事団体（但し、理事、理事団体加盟企業は除く）、理事団体の特定出資法人、国（省庁）、独立行政法人、地方公共団体、全国商工会議所、全国中小企業団体中央会、その他協会が認めた団体及びイベント等（各地の経済団体連合会、公営競技協賛レース等）
- 公式ロゴマークを使用する際には、別紙「**2025年日本国際博覧会IP使用規約 関係団体用**」をご確認頂き、所定の手続き、使用ルールをご確認の上、ご使用ください。
- 当協会や関係団体が主催及び共催する認知向上を目的とするイベントや協会が後援（協力）名義を出しているイベント等においては、柔軟にロゴマークを使用できるものとし、その判断は当協会にて判断するものとし、ます。

1-2 ロゴマークの使用区分

商品区分	定義
景品	商品やサービスの購入者への特典として配布・提供されるもの
頒布品	無償で配布するもので、商品やサービスの購入者への特典として配布されるものを除いたもの
広告	広告媒体および販促媒体への使用（自社のWebサイト、SNSアカウントでの使用含む）
自社使用品	自社内で使用されるもの

1-3 ロゴマークの使用手続き

- ロゴマークの使用には、下記の申請手続きが必要となります。
- 手続きの詳細は別紙「**2025年日本国際博覧会IP使用規約 関係団体用**」でもご確認ください。

【ロゴマーク申請手続き（概略）】

- 自社使用品、景品、頒布品、広告へ使用する場合、「**IP使用申請書**」を提出してください。
- 申請内容を確認し、素材データ・デザインシートをお送りしますので、デザインシートをご提出いただきます。デザインを確認させていただき、素材データをお送りさせていただきます。

1-4 使用区分別：ロゴマーク種別

- 関係団体は、以下のロゴマークが使用できます。

使用区分	ロゴマーク	
	①単体	②ロックアップ
		
景品・頒布品 広告・自社使用品	○（無償） ※	○（無償）

※ デザイン面に当該団体ロゴ・企業名などを明示すること。

（例）デザイン例



1-5 著作権の表示

制作物には、著作権の所有者を表すために「©Expo 2025」と表示してください。

表示方法は以下どちらかとします。

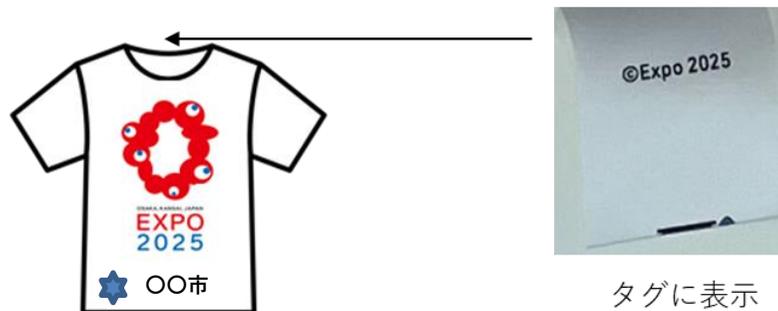
- ・制作物そのものに表示
- ・制作物に付属する商品タグ、パッケージ、品質表示票などに表示（制作物そのものに表示が難しい場合）

※文字がつぶれず視認可能な範囲で表示ください。

※書体の指定は無く、半角表記、Expoと2025の間は半角あけ（スペース）。

※既に作成頂いたデザインについて修正依頼を要請することはございません。新規申請分よりご対応いたします。

分類	表示
景品 頒布品 広告	・ ©Expo 2025を制作物そのもの表示 もしくは ・ ©Expo 2025を制作物に付属する商品タグ、パッケージ、品質表示票に表示
自社使用品	・ 自社使用品(名刺含む)に限り©Expo 2025の表示は不要

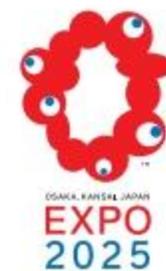


1-6 ガイドラインの改定について

- ・本ガイドラインは、当協会が事前の予告なく改定することがあります。必ず最新版をご確認いただけますようお願いいたします。

デザインマニユアル

かならず、
大切に
守ってください。



2-1

ロゴマークカラー規定

カラー指定



CMYK



C —
M 100%
Y 100%
K —

RGB

R:230 G:0 B:18

PANTONE

485



C 100%
M 50%
Y —
K —

R:0 G:104 B:183

3005



C —
M —
Y —
K 100%

R:0 G:0 B:0

BLACK



C —
M —
Y —
K —

R:255 G:255 B:255

—

Color



K



K 100%

RGB

R:0 G:0 B:0

PANTONE

BLACK



K 70%

R:114 G:113 B:112

COOL GRAY 10



K —

R:255 G:255 B:255

—

Monochrome

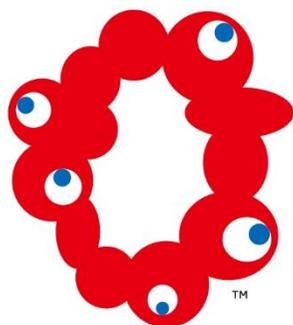


モノクロでの使用の際は、
背景をヌキの状態で使用が可能。
(例:封筒への単色印刷など)

2 - 2

ロゴマーク基本セット

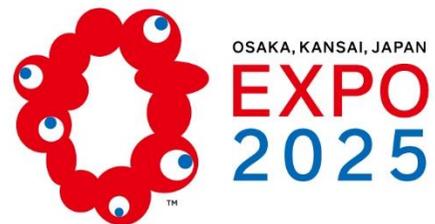
たて組みロゴマーク



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

TATE
Logo_31 Typo

よこ組みロゴマーク



YOKO
Logo_31 Typo



YOKO
Logo_21 Typo

2 — 3

ロゴマーク基本セット



TATE
Logo_31 Typo



YOKO
Logo_31 Typo



YOKO
Logo_21 Typo

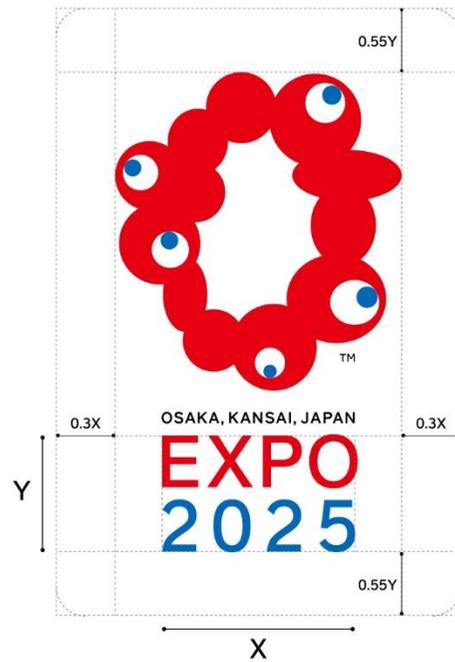
アイソレーション内は必ず白背景にするとともに、周囲には罫線をつけるか、
ロゴマークの背景が白以外の有色の場合は、罫線を外して使用することもできます。

2 - 4

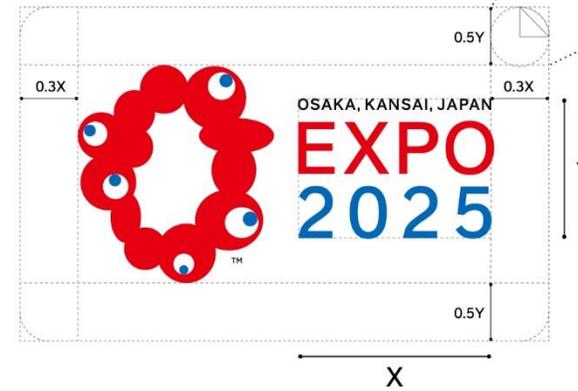
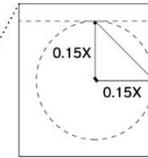
ロゴマークのレギュレーション

アイソレーション

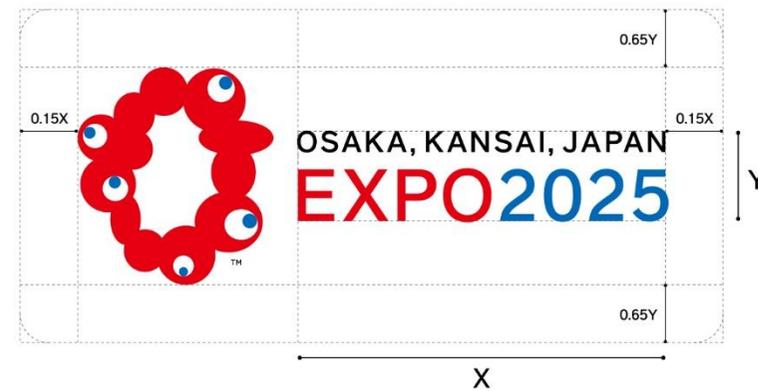
TATE
Logo_3I Typo



角丸サイズ比率



YOKO
Logo_3I Typo



YOKO
Logo_2I Typo

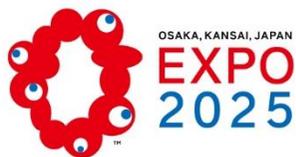
ロゴマークの配置及びサイズ比率は、「EXPO2025」部分の横幅をX、縦幅をYとした場合に、上記のとおり比率とする必要があります。

2 — 5

他のロゴマークとの組み合わせ基本セット

関係団体のみ使用可能

ロックアップ



※一般向け出版物、イベント、資料、デジタルメディア等に使用

YOKO
Logo_31 Typo



※公式参加国向けの出版物・イベント・資料等のみに使用



※各団体のロゴマーク

2-6

他のロゴマークとの組み合わせのレギュレーション

ロックアップ



↑
※各団体のロゴマーク



アイソレーション内は必ず白背景にするとともに、周囲には罫線をつけるか、
ロゴマークの背景が白以外の有色の場合は、罫線を外して使用することもできます。

2-7

他のロゴマークとの組み合わせのレギュレーション

アイソレーション



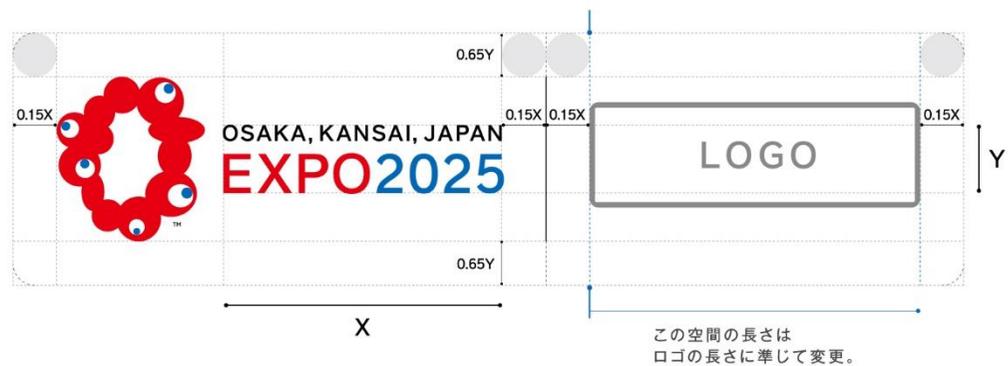
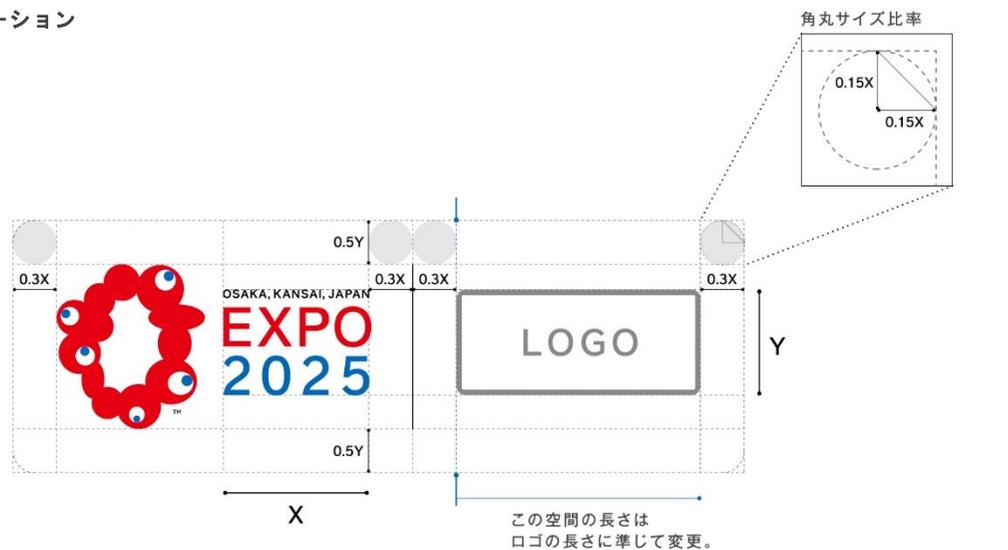
YOKO
Logo_3I Typo

ロゴマークの配置及びサイズ比率は、「EXPO2025」部分の横幅をX、縦幅をYとした場合に、上記のとおり比率とする必要があります。

2-8

他のロゴマークとの組み合わせのレギュレーション

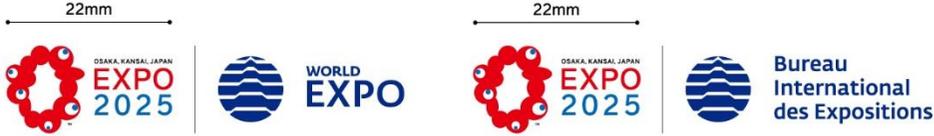
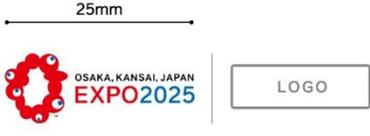
アイソレーション



2 - 9

ロゴマークのレギュレーション

最小サイズ

	TATE Logo_3l Typo	YOKO Logo_3l Typo	YOKO Logo_2l Typo
単独ロゴ			
ロックアップ	<p>関係団体のみ使用可能</p>		
団体ロゴ ロックアップ	<p>関係団体のみ使用可能</p>		

2 — 10

NG使用例



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

変形してはいけません。

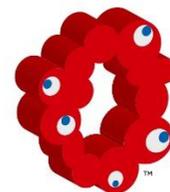


傾けてはいけません。



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

サイズバランスを
変えてはいけません。



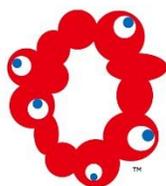
OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

立体的な表現をしては
いけません。



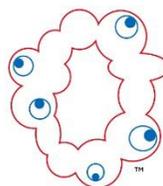
OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

規定以外の色を
使用してはいけません。



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

書体を変えてはいけません。



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

ふちどりで表示してはいけません。



組み方を変えてはいけません。

2 — 11

NG使用例



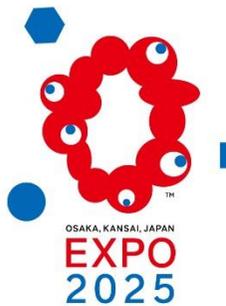
白ヌキで使用してはいけません。



白以外の背景色を
使用してはいけません。



背景に写真を
使用してはいけません。



他の要素を足してはいけません。



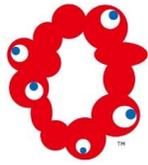
マークが会話をしているように
アレンジしてはいけません。



影をつけてはいけません。

2 — 12

NG使用例



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO
2025

ロゴマークとロゴタイプを切り離して
使用してはいけません。



同一画面での複数使用は原則禁止。
(デザイン処理や地紋化など)

2 — 13

大阪・関西万博について

①	名称	正式名称： 2025年日本国際博覧会 (EXPO 2025 OSAKA, KANSAI, JAPAN) 略称： 大阪・関西万博 (EXPO 2025)
②	テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン (Designing Future Society for Our Lives)
③	サブテーマ	Saving Lives (いのちを救う) Empowering Lives (いのちに力を与える) Connecting Lives (いのちをつなぐ)
④	コンセプト	People's Living Lab (未来社会の実験場)

- 英文に関する大文字、小文字の使い分けについては、それぞれ本ページの記載と同様にしてください。
- ③・④使用の場合は、①または②と合わせて使用ください。

● 問合せ先

ロゴマークの使用についてご不明な点がある場合は、
当協会へお問い合わせください。

機運醸成局 企画部 企画・推進課
ライセンス担当

license-office@expo2025.or.jp

